

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ブルミエキッズ 3rd		公表日		令和 7年 10月 28日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・個別支援は個室で行う。 ・静かに過ごせる個室空間が少ない。	・パーティション等を使用し、個別の空間を作り対応していく。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		・配置はしっかりとっている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	・玄関に低い段差はあるが、それ以外活動スペースに段差はない。	・視覚的に分かりやすくしていく。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	・静かに過ごせる個室空間がないので落ち着かない。	・パーティション等を活用し、宿題等を個別にて対応できるよう整えている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		・座位保持が難しい子が見受けられ、机とイスを準備しパーティションをする事で個室に近い空間を作る事が出来た。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		・毎朝ミーティングで振り返りを全職員で行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1		・ご意見等を頂いた際には、職員への周知を徹底し、改善につなげていく。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		・毎朝ミーティングで前日の振り返り、本日の活動内容を話し合い、支援に繋げている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1		・現在実施はしていないが、必要に応じて取り組んでいく。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	・社内研修を定期的に行っている。 ・外部研修の案内があれば参加を促している。	・情報収集を行いながら、ズーム研修等、多くのスタッフの参加を促し、より良い支援に繋げていく。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		・ホームページに掲載している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		・アセスメントを行い、計画書作成を行っている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・計画書作成にあたり話し合いの場を設け、意見を出し合い、計画書作成を行っている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・計画書は共有し、計画書に沿って支援を行っている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	・アセスメントシート、日々の記録を活用し確認を行っている。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		・すべての項目を計画書に記載し、具体的な支援内容を設定している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		・ミーティングの中で行っている。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		・毎日、運動遊びを変更し機能向上に向けて取り組んでいる。 ・固定化しないようにするのも考慮するが、まずは参加出来るものを念頭においている。		

18	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		・集団活動では運動遊びの時間があり、個別ではSTによる専門的支援を実施している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		・毎朝のミーティングで活動内容等を確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	・次の日のミーティングで振り返りを行っている。	・内容次第では、その日の内に振り返る時間を設ける。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		・支援終了後に記録を記入している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		・定期的にモニタリングを行い、計画書の見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5		・ガイドラインに沿った支援内容に努めている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		・自由遊び等では好きなおもちゃで遊べるよう一つ一つ写真にして見える化している。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		・基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。	・必要に応じ、他の職員も参加する機会を設ける。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	・関係機関と連携し情報共有を心掛けている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		・学校へお迎え時、情報共有できている。 ・下校時間はf a xが届く学校もある。	・学校HPに下校時間変更等のお知らせもあるため確認していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1	・保護者様より、就学前の情報を聞くことはある。	・必要に応じて、お話できる機会を設け、支援に繋げていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1	該当者なし	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	1		・現在、連携不十分なため今後の課題。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	・地域の方との交流を目的とし、イベントに参加はしているが、実際に交流するまでには至っていないのが現状。	・定期的に他事業所様と会う場があるため、交流する企画を提案していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	・積極的に課題等をごちから伝えはしないが、保護者様からの困り事等は共有できている。	・送迎時に会えない保護者様もいらっしゃるため、連絡ツールを活用しながら情報共有を行っていく。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	・現在実施できていないのが現状。	・情報収集をし保護者様へお伝えしていく。 ・ペアレントトレーニングは今後検討していく。	
19	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	・契約の際に説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		・会議等で意向を聞き、計画書作成を行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		・説明を行ったうえで同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1	・保護者からの相談がある際は、一度その話を持ち帰り、情報共有し支援・助言につなげられるようにしている	・職員課で話し合い、適切な助言ができるよう心掛けている。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5	・現在実施できていないのが現状。	・保護者様の意向を聞きながら検討する。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・相談、苦情等があった際には職員間で話し合い、改善に努めている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		・ホームページにてブログを掲載している。 ・連絡ツールを活用し、活動の様子の写真を共有している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		・十分に気を付けている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3		・現在はできていないが、実施に向け検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		・定期定期に訓練を実施している。	・訓練を実施した際には、保護者様へ周知を心掛ける。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		・定期的に訓練を行い、氾濫する可能性のある川等の危険箇所の確認を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5		・契約時に確認し、事業所内で服薬が必要な際は、与薬依頼ご記入頂き、対応している。	・誤薬、飲み忘れがないよう、職員間で服薬したか、していないか等の情報共有を徹底していく。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		・保護者様から病院での情報を共有して頂き、対応している。	・おやつ等は、ご家庭にて準備して頂いている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		・必要な訓練、研修を行っている。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	・ホームページにて掲載している。	・ホームページに掲載していることを定期的にお伝えしていく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2	・記録としては残しているが、共有はできていないこともある。	・翌日のミーティングにて情報共有し再発防止に努めていく。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		・定期的に研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		・現在対象者なし。		